

生産活動開拓モデル事業 実績報告書

法人名: 株式会社サンライフ

事業所名: 就労継続支援B型事業所 たんぽぽ

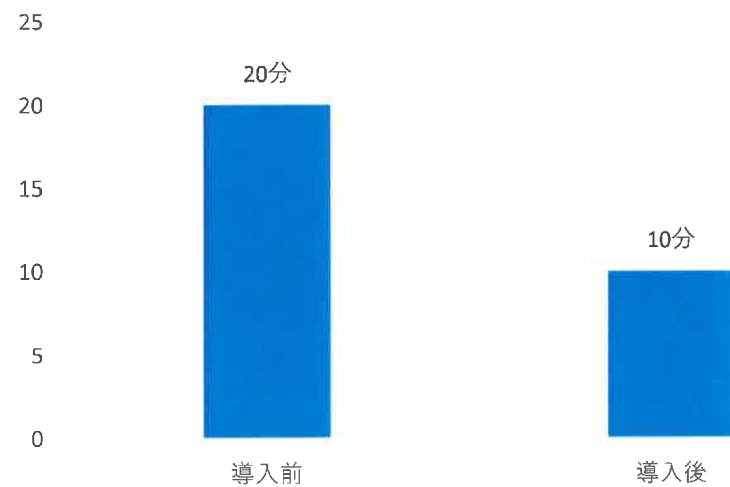
サービス種別: 就労継続支援B型

対象事業	(2) 商品の生産方法の改善事業
事業実施前の状況・課題	①マフィン作りにおいて、現在、全て手作業で行っているため、参加できる利用者と参加困難な利用者が出ている。 ②手作業で作成しているため、作業効率が悪い。 ③味やレシピに改良点はないかを見直しが必要。
事業の内容	今まで参加できる利用者さんと参加困難な利用者さんがいたため、一緒にマフィンが作ることができなかった。これからみんな一緒にマフィン作りができるよう、また、負担を軽減させるためにお菓子作りに適した電動ミキサーと業務用ステンレス調理台を購入する。 地元の皆様にもっと喜んでいただき、利用者さんの興味や意欲やモチベーションの向上につなげたくプロのパティシエの先生に味やレシピを見直してもらおう。
事業の実績・効果 (※1)	①電動ミキサーと業務用ステンレス調理台を利用するようになって利用者さんの肉体的負担が激減した。電動ミキサーの使用は簡便だったため利用者さん全員の参加が可能になった。 ②手作業で行っていた工程が電動ミキサーに変更することで労力と時間が半減した。 どの利用者さんが担当しても生地が安定するようになり、人によって生地の仕上がりにムラが生じることがなくなった。 ③パティシエにレシピの見直しをしてもらい、お客様から味が良くなったと言われた。
今後の課題・取組み	利用者さんのモチベーションが上がり、新しい味の提案が出てくるようになった。これから試作を重ね商品化して売上に反映させること。 取組みとしてはたんぽぽマフィンをもっと多くの方々に知ってもらうために並行してピラまきやご案内を送ったりしながら発信していく。
対象経費の支出済額	147,780 円
経費の内訳 (※2)	①アルチザンスタンドミキサー4.8L 2台/103,900円 ②業務用ステンレス調理台/28,880円 ③パティシエのレシピアドバイスレクチャー/15,000円
補助金所要額	147,000 円
担当者名・連絡先	米田 尚子 06-6152-8438 n-yoneda@sunlifeosaka.jp

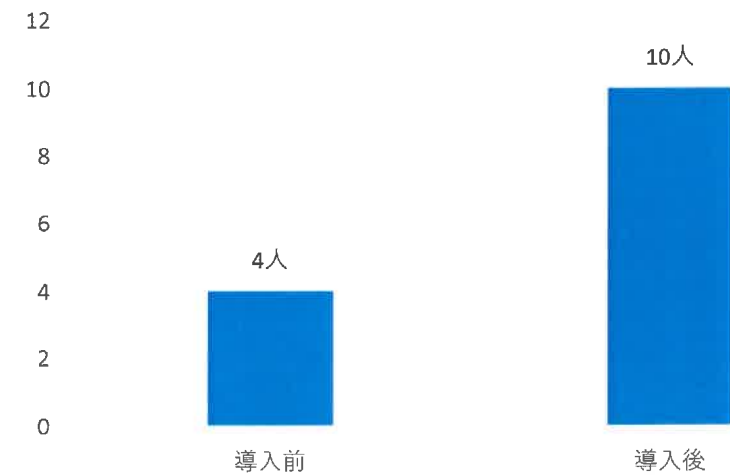
※1 「事業の実績・効果」が確認できる資料(事業実施前との比較、成果物等がわかるもの)を添付すること。

※2 「経費の内訳」及び支払った事実が確認できる書類(領収書等)を添付すること。

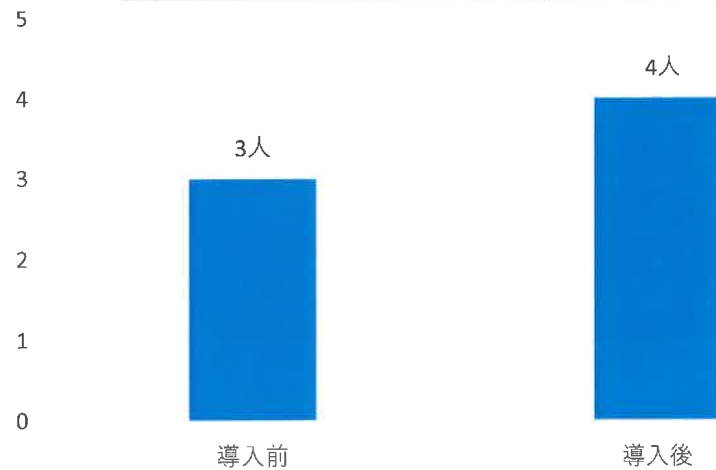
分 ミキサーを使って一品できる時間



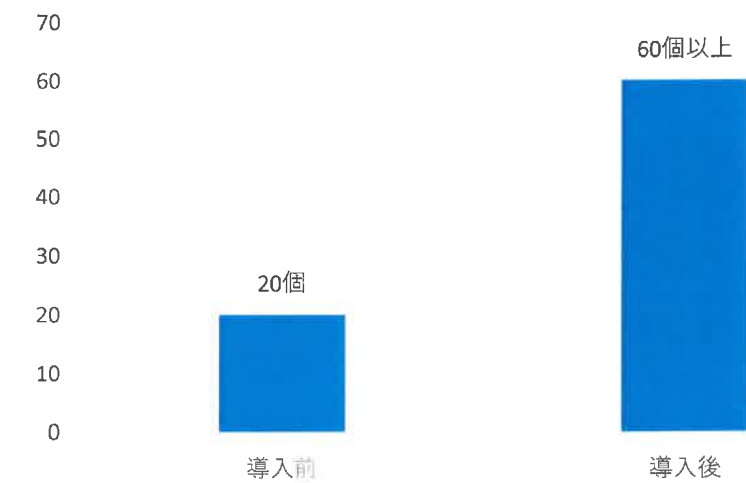
人数 参加できるようになった利用者さん



人数 一つの机で作業できる人数
追記: ステンレスになったためとても衛生的になりました。



個数 一回に出来る個数



令和5年	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
マフィン売上	43,780	66,388	74,739	38,193	115,164

